

安心した生活を送るための 取組について

福島県では、皆さまが安心して生活を送ることができるよう、皆さまの生活再建に結び付くように、復興を支える各種人材を配置し、様々な事業に取り組んでいます。今回はそれらの事業についてご紹介します。

復興公営住宅でのコミュニティづくりを支援しています

県では、復興公営住宅の入居者やその周辺地域住民とのコミュニティづくりを支援する「コミュニティ交流員」を各地区に配置し、復興公営住宅の入居者が地域と共に安心して暮らせる環境づくりを進めています。

年末年始は、各団地でクリスマス会や餅つきなど、季節の行事にちなんだ交流会を通じて、団地内外の交流を深めました。



問 福島県庁 生活拠点課 ☎024-521-8617

福島県内における避難者への 見守り・相談支援を実施しています

福島県内23市町村社会福祉協議会に生活支援相談員を配属して、応急仮設住宅や借上げ住宅等に住む方々を訪問し、孤立防止のための見守り活動や、様々な相談を受け関係機関に繋ぐなどして生活の自立に向けた支援を行っています。

震災から7年が経とうとし、避難生活が長期化する中で、健康不安や生活再建への不安などを要因として、孤立化、うつ傾向などの課題の深刻化や、応急仮設住宅から復興公営住宅等への移行による避難者の分散化などへの対応が必要となっています。

問 福島県庁 社会福祉課 ☎024-521-7322

福島県外で避難者からの個別相談に応じています

県外駐在員（福島県職員）と共に避難者に対する戸別訪問や相談対応等を行う復興支援員を設置し、避難者の個別具体的な課題に対応しています。

平成29年度は、山形県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県の9都県で活動しています。

復興支援員設置状況一覧

山形県	山形県社会福祉協議会内 ☎023-626-1622
茨城県	茨城県社会福祉協議会内 ☎029-241-1133
栃木県	とちぎボランティアネットワーク内 ☎028-622-0021
群馬県	ぐんま暮らし応援会内 ☎027-333-1635
埼玉県	復興支援員埼玉事務所 ☎048-814-1111
千葉県	千葉県社会福祉協議会内 ☎043-204-6010
東京都	※福島県避難者支援課から復興支援員におつなぎします。
神奈川県	神奈川県臨床心理士会 ☎045-716-6440
新潟県	※現在、新潟県駐在員（福島県職員）が対応中（平成30年4月より、復興支援員を設置予定）

問 福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4157

お話しを伺いました！



山形県社会福祉協議会 復興支援員
植木 憲司さん・渡部 百合さん



避難者の方それぞれに
寄り添った支援をしていきます

①主にどのような支援活動を行っていますか

山形県内の避難者が多い市町村においては、生活支援相談員が戸別訪問等の支援を実施しているため、復興支援員は生活支援相談員が設置されていない市町村での戸別訪問・情報提供、関係機関と情報共有しながらの支援活動を行っています。また、各種集い・交流会への参加や、生活支援相談員や支援団体を対象とした会議・研修会の運営も実施しております。

②最近増えている相談内容と、避難者に求められている支援についてお聞かせください

お住まいや就学に関する不安、帰還のタイミングに関する悩みを口にされる方が増えたように感じています。また、避難者が抱える悩みや課題が個別・複雑化しており、集いなどの人が集まる場ではなかなか本心を話すことができない方が見受けられます。

まずは本心を打ち明けていただかなければ、必要な支援が見えてきませんし、支援者間の連携も上手く取れません。避難者の方が、不安に思うこと・心配なことなど何でも話せる環境づくりを志しております。避難者の方が気軽に相談できて、精神的な支えになるような環境が求められていると思います。

また、3.11が近付くにつれ、精神的に不安定になられる方が多くなります。傾聴して不安を和らげることしかできないかもしれませんが、自分ができることをやって少しでもお役に立てればと思っております。

被災した事業者や農業者の自立へ向けた支援をしています

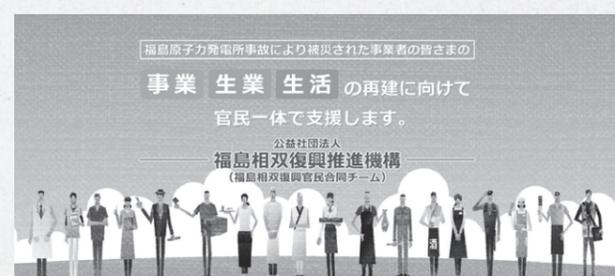
平成27年8月に、原発事故被災12市町村内事業者の自立に向けた支援の実施主体として福島相双復興官民合同チームが創設されました。

主に被災事業者に対して個別訪問を実施し、事業の方向性等のご意向やご希望に関する相談を受けています。その上で、希望者にはコンサルティング支援、人材マッチング支援、販路開拓支援などの実施、そして補助金申請支援を含め国や県等の支援策の紹介を実施しております。

また、地域の商圈回復や需要喚起といった、事業環境の改善に繋がるまちづくりへの支援、域外からの新しい企業や人を呼び込む創業支援等も実施しております。

さらに、平成29年4月からは農業者の方への訪問活動も開始いたしま

した。震災当時、被災12市町村において事業・農業を営まれていた方で、経営方針や支援策の活用等でお困りの方、生業として事業・農業を営んでいた方だけではなく他の仕事と兼業されていた方、事業の引退等に関してお悩みの方など、少しでも気掛かりなことがある方は、お気軽にご相談いただければと思います。今後も、事業者・農業者の皆さまにとことん寄り添い、支援活動に精一杯取り組んでまいります。



問 (公社) 福島相双復興推進機構 (福島相双復興官民合同チーム)
☎024-502-1117

故郷とあなたをつなぐ情報紙



ふくしまの
今が分かる
新聞

vol. 64

2018年2月16日

発行：福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4250

福島県が発行する「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内に居住している皆さま、福島県内外に避難されている皆さま、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆さまへ、避難者支援の状況や福島の復興への動きなど「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



進路アドバイザーによる 県外に避難している高校生の 県内企業への就職支援について

福島県出身者で、現在県外に避難している高校生のうち、高校卒業を機に福島県内の企業へ就職を希望する生徒に対して、県内の各高校に配置した進路アドバイザーが、就職を希望する地区の求人情報を提供します。

問【事業に関する問い合わせ】福島県教育庁 高校教育課
☎024-521-7773



就職支援の流れ

求人情報の提供を希望する生徒は、現在通っている高校の進路指導担当(またはクラス担任)の先生を通して、相談窓口にお問い合わせください。その際、「現在通学している学校名」「学校の連絡先」「就職を希望する地区」「希望する業種や職種」「帰還予定時期」などをご連絡ください。各地区担当の進路アドバイザーが、希望に即した企業の求人情報を送付します。

問【相談窓口】(株)福島人材派遣センター 進路アドバイザー係
☎024-521-5111

帰還に向けた放射線不安相談窓口 (廃棄物等)のご案内

福島県では、避難地域12市町村の住民の方や事業者などを対象に、身の回りのもの(廃棄物等)への放射線不安に対する相談に応じております。相談員が内容に応じて現地調査や放射線量測定を行い、助言や関係機関の紹介を行います。



相談例 リフォーム廃棄物や屋外残置物等の処分、放射線量測定等

問【相談窓口】浪江町役場内 ☎080-2845-3905 ✉info2@fukushima-sanpai.jp
(受付時間:月~金曜日(祝日を除く) 午前8時30分~午後5時15分)

「ふくしま記憶と未来体験アプリ」配信中!

東日本大震災で甚大な被害を受けた、浜通りの風評払拭と震災の風化の防止、わかりやすい情報発信、交流人口の拡大等を目的に、本アプリを配信しています。

「震災を語り継ぐ」「復興をけん引」「食の安全・安心」等のテーマで浜通り北部(新地町、相馬市、南相馬市)と浜通り南部(いわき市、広野町、楡葉町、川内村)のコンテンツをご覧いただくことができます。

ふくしま記憶と未来体験アプリ 検索

アプリのダウンロードはこちらから

App Store Google Play

問 福島県庁 情報政策課 ☎024-521-7134

ふくしま 記憶と未来 体験アプリ
Fukushima Memory and Future Experiential App

福島のこと...
震災は多くの方々に大きな被害をもたらしています。震災の記憶や、未来に向かってふくしまの復興アプリで残した思い出を共有しましょう!

アプリのダウンロード方法
QRコードをスマートフォンで読み取り、アプリをダウンロードしてください。

福島県 TEL.024-521-7134

相双地方への就職促進のための 支援を行っています!

現在、相双地方以外にお住まいの方で、相双地方への就職を目的に面接やインターンシップ等を行う方に、交通費と宿泊費を補助しています。



交通費	①往復交通費に係る費用 居住地(自宅)から体験先企業等までの往復の交通費から3,000円(自己負担分)を減じた額。 上限30,000円
	②対象経費 公共交通機関利用料、高速道路使用料、レンタカー代、タクシー代等で領収書等により支払が確認できるもの。※合理的な経路及び経済的な利用料金であること。
宿泊費	1泊あたりの上限5,000円。最大60,000円まで ※原則、相双管内の宿泊施設
提出書類	所定の申請書と領収書原本



問 相双地方振興局 企画商工部地域づくり・商工労政課 ☎0244-26-1142 [そうそうでくらす](#) 検索

ふくしまの中高生によるミュージカル 「タイムライン」が上演されます!

チャレンジふくしまパフォーミングアーツプロジェクト
~ふくしまの中高生によるミュージカル創作・公演~

県内の中高生が、プロの演劇作家、音楽家等と共に時間を過ごし、ミュージカルの創作・公演を行い、目標に向かってチャレンジする活動状況などを県内外へ情報発信していくプロジェクトを実施しています。公演は下記日程により上演されますので、ぜひご覧ください。

白河公演 (2回公演)	場所	白河文化交流館コミネス 大ホール
	日時	3月24日(土) 午後5時開演 25日(日) 午後1時開演
東京公演 (4回公演)	場所	東京芸術劇場 シアターイースト
	日時	3月29日(木) 午後6時30分開演 30日(金) ①午後2時開演 ②午後6時30分開演
		31日(土) 午後2時開演
観劇料	無料(要事前申込、定員になり次第受付終了)	



問 福島県庁 文化振興課 ☎024-521-7154 [ふくしまパフォーミング](#) 検索

東日本大震災原子力災害パネル展

県民の皆さまより寄贈いただいた震災写真を使用したパネル展を開催しています。

いわき市

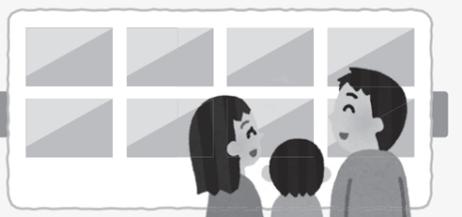
場所 アクアマリンふくしま(いわき市小名浜辰巳町50)
日時 2月15日(木) 午前9時~3月15日(木) 午後5時

福島市

場所 こむこむ館(福島市早稲町1-1)
日時 3月12日(月) 午後1時~27日(火) 午後1時

※見学料無料、申込不要です。※アクアマリンふくしまのみ、別途入館料が必要です。

問 福島県庁 生涯学習課 ☎024-521-7784



読者アンケート

抽選で5名様に
プレゼントが
当たります! 5名様

会津山塩の
シュークリーム(6個入)

郵便はがきに必要な事項をご記入の上、
切手を貼ってお送りください。
※個人情報商品の発送にのみ使用いたします。

締切 3月23日(金)
※当日消印有効

- 960-8670
- 福島県庁
避難者支援課
「今が分かる
新聞」係
- アンケートの回答
 - 記事の感想、今後取り上げてほしい情報、その他ご意見など
 - 住所・氏名・年齢・電話番号

アンケートの質問 どのよう
に回答してね!

福島で春で楽しみなことは?
食べ物、行事、花見など
どぞ自由にお書きください。

福島の冬で 楽しみなことは?

- 松原湖でのワカサギ釣り。孫を連れて訪れます。(大阪府 男性)
- やはりスキーでしょう。(二本松市 女性)



記事の感想、 今後取り上げてほしい情報

- 浜通りの再生が進んでいることがうれしい。(埼玉県 女性)
- 避難指示が解除された地域の状況が知りたい。(新潟県 女性)



3.11ふくしま追悼 復興祈念行事のお知らせ

東日本大震災の犠牲者へ哀悼の意を表すとともに、県民や本県に心を寄せる方が一丸となって復興への思いを新たにするための復興祈念行事を開催します。

福島市 東日本大震災追悼復興祈念式

日時 3月11日(日)
午後2時30分~(開場:午後2時~)
場所 とうほう・みんなの文化センター

追悼式は、インターネットで同時視聴することも可能です。詳しくは、企画調整課のWEBサイトにてご確認ください。

福島市 キャンドルナイト

日時 3月11日(日) 午後5時30分~
場所 福島駅東口駅前広場



会津若松市 ふくしま復興を考える県民シンポジウム

日時 3月18日(日) 午後1時~
場所 会津若松ワシントンホテル

問 福島県庁 企画調整課 ☎024-521-8627 [3.11ふくしま追悼復興](#) 検索

「ふくしまの今が分かる新聞」バックナンバーはこちら
福島 今が分かる新聞 検索



編集
後記

寒い日が続いておりますが、皆さま体調など崩されてはいないでしょうか。自分なりの健康管理法があるかと思いますが、私は手洗い・うがいを習慣化しています。私にとっては歯磨きをするようなものになっており、しないとモヤモヤしてしまいます。癖になっているお陰か、風邪・インフルエンザとはしばらく縁がありません。【<】